



南中だより

No. 10 平成30年 10月30日

伊丹市立南中学校長 柳井 泰司

心に響け 平成最後の第71回文化祭

平成30年10月25日（木）・26日（金）に文化祭を開催しました。「南中の秋を彩る歌声 咲きほこれ！ 南中のハーモニー！」の生徒会テーマをもとに取り組んできました。25日（木）の展示発表では、日頃の学習や部活動の成果が現れた見事な作品ばかりでした。26日（金）はオープニングセレモニーから始まり、生徒会本部役員がハンドベル演奏で「栄光の架け橋」を披露してくれました。

午前の部の合唱コンクールでは、今まで各クラスで練習してきた成果を発表し、1年生は物怖じせず、合唱を楽しんだ「度胸の合唱」、2年生は、音程、ハーモニー、バランスを工夫した「考える合唱」、3年生は、発声から貫禄を見せ、体育館中に響き渡った「心の合唱」を聴かせてくれました。

午後の部の舞台発表は、けん玉、3年（修学旅行）・1年（林間学校）・2年（トライやる・ウィーク）総合的な学習の発表、佛山市訪問報告、科学部、放送部、演劇部、吹奏楽部が発表を行いました。どの発表も、今まで一生懸命取り組んできた練習の成果が存分に発揮された素晴らしい発表でした。



合唱コンクールの受賞クラス

文化祭

	金 賞	銀 賞
1 年	5組「空は今」	6組「Let's Search For Tomorrow」
2 年	6組「いつまでも」	5組「越えてゆけ」
3 年	2組「世界をかえるために」	6組「秋光」



ハイタッチ挨拶運動 「あいさつは笑顔で」

生徒会本部役員が立案・計画した校門での朝の「ハイタッチ挨拶運動」が10月16日（火）～10月19日（金）の間実施しました。目的は、挨拶をしても顔を見ずに挨拶する生徒がいたり、また、挨拶をしない生徒が目立ち、相手の心に届く挨拶を広げたいという思いから行いました。

この「ハイタッチ挨拶運動」は全校生徒にアンケート調査を行い、今後継続すべきか、しないべきか、定期的の実施すべきかを問い、今後に繋げていきます。

皆さん、朝のはじまりの挨拶は、元気よく、人の目を見て、そして「笑顔」で挨拶しましょう。挨拶から南中学校を活性化し、活気のある元気な学校にしていきたいと思います。



平成29年度全国学力・学習状況調査「保護者に対する調査」の公表についてより引用

○ 家庭環境と子どもの学力について

＜保護者の働きかけ＞

以下の場合に、子どもの学力が高い傾向にある。

- ① 学校の出来事、友達のこと、勉強や成績のこと、将来や進路、地域や社会の出来事やニュース等、会話が深い。
- ② テレビ・ビデオ・DVDを見たり、聞いたりする時間などのルールを決めている。
- ③ 子どもに努力することの大切さを伝えている。
- ④ 子どもに最後までやり抜くことの大切さを伝えている。

＜保護者の教育意識や諸活動への参加＞

- ① 将来、子供に留学をしてほしいと思っている。
- ② 自分の考えをしっかりと伝えられるようになることを重視している。
- ③ 地域や社会に貢献するなど人の役に立つ人間になることを重視している。
- ④ 保護者自身がPTA活動や保護者会などへ参加している。